



施設長より 関根隆幸

先日、特別支援学校高等部3年生2名の卒業後の進路に向けた支援会議が行われた。一般就労したい・できると主張する子、自立していくことの理解が不十分な子、どちらも支援の難しさを参加機関の全員が感じていた。自己選択・自己決定は尊重しなくてはならない、その一方でいわゆる“ワーカビリティの低下”と”介入“の問題が生じてくる。本人の主体性を尊重し、多少の失敗も「良し」とする選択を支援したとしても、退所後の生活に直接、責任が持てない。このような時、私たちは、ついつい経験則から「こうした方が安全だし、あなたにとっていいと思うんだよね」と、職員として支援しやすい道を選択させようと誘導してしまう傾向がある。これはいわゆる”パターンリズム“(父親的温情主義)といわれるものである。施設を巣立っていく子を目の前にして悩ましいことではあるが、「退所後のしあわせな生活」を職員・関係機関一丸となって考えていかななくてはと、夏休み終わって思う。



第16回 児童福祉施設 親善球技大会



8/25に埼玉県内の施設対抗のソフトボール大会がありました。はなこみちでは小学生中心のチームと中高生中心のチームの2チームが参加しました。この大会に向け夏休みの間に練習を行い、中高生チームが見事優勝することが出来ました。小学生中心のチームは負けてしまいましたが、練習の成果を発揮し、とてもいい試合をしていました。優勝したこともそうですが、目標に向かい練習を行い、目標に向かって努力を行うという事は子どもたちにとって良い経験になったと思います。(小久保)



＊ ＊ ＊ はなこみちまつり ＊ ＊ ＊



7月19日に、本年度もはなこみち祭を開催しました。準備の間も天気予報とにらめっこをしながら、屋外でやるか室内でやるか悩みましたが、小雨になったのを見て”外でやりましょう”と決行。幸いにも、本降りにはならず助かりました。さて今年のお祭りは、”ぶかぷか掬い”と”落書きせんべい”を新しく行いました。特に落書きせんべいは大人気で、祭りが終了しても子ども達が集まって解散せず(笑)大盛況でした。(塚越)





小学生旅行

7月28日 藤子・F・不二雄ミュージアム
29日 八景島シーパラダイス



絵・Y

八景島シーパラダイスでは、絶叫系を怖がる Y くんにつき合い乗りたいものを我慢していた R くん。Y くんも興味を示すもののどのくらい怖いのか戸惑っていると R くんが“俺が乗ってみるから見てて！”と乗り込み、Y くんを恐怖心を払拭しようと一生懸命笑顔で手を振ってくれました。その姿を見た、Y くんも勇気を出して乗車。しかし、出発前に怖くなってしまい泣き出してしまいました。そこでも R くんは Y くんが落ち着けるようにと終始声を掛けて続けてくれました。R くんのおもてなしをたくさん感じた旅行でした。Y くんもがんばったね。(金久保)

朝からあいにくの雨模様でしたが、ふっかちゃんのラッピングバスに乗り一同は藤子・F不二雄ミュージアムへ。子ども達は“キレイなジャイアン”に見とれていたようないないような…。2日目は天気も良く、八景島シーパラダイスへ。グループに分かれアトラクションに乗り、叫んだ後は、水族館をのんびり楽しみました。大きな声を出してもいい場面、静かに過ごす場面と、多くの人が集まる場所ではマナーも自然と身についたのではないのでしょうか。家族や友だちへのお土産を吟味している姿も他人を思う姿だと感じました。(玉井)



8月11日・フォレストアドベンチャー秩父

子ども達と力を合わせて挑んだフォレストアドベンチャーでは、お互いに助け合うことで信頼関係の向上に繋がりました。また、様々なコースをこなす中で困難な状況でも乗り越えようとする精神力も身についたのではないのでしょうか。これからの生活でもこの経験を生かしてもらいたいです。(黒澤)

中高生旅行



8月20日・東京スカイツリー

待ちに待った中高生東京旅行。あいにくの空模様でしたが、プラネタリウムや水族館などその時楽しめるものを精一杯楽しんできました。道に迷った時、R くんが冷静に目的地までみんなを連れて行ってくれ、彼の成長を感じました。子ども同士の信頼関係も向上したように感じます。(坂本)

僕は秩父フォレストアドベンチャーに行きました。そこでアスレチックをしました。初めて行ってみたら怖そうなアスレチックばかりでした。けれど、実際やってみたら意外と楽しくやれました。途中でジュースを落してしまいました。また行きたいと思いました。(高3・N)

私はスカイツリーに行って、天気が悪く景色がキレイに見れなかったのが残念でした。でも初めて行って窓ガラスの床の所から空が見えたのでうれしかったです。水族館でカメとペンギンが見れてうれしかったです。また行きたいです。(中1・H)



幼児招待

8月15日・おかあさんといっしょスペシャルステージ in さいたま



気持ちの良い青空の下、幼児4人・職員2人で会場へ向かいました。楽しみにしていたショーでは昨年は静かに見ていた W ちゃんは“わんわ〜ん！”と叫びながら体でリズムを取り元気よく歌っていました。R ちゃんも昨年はトイレと暗い会場に怖がっていましたが、今年はトイレも克服、ショーも楽しんでいました。M ちゃん・D くんもリズムに合わせて歌ったり踊ったり、みんなそれぞれ思い出に残るひと時でした。(真田)

ユニットから



ぷちトマト(男子小規模)

指導員 ・ 粕谷 瑛美

今年の夏休み、外泊に行けた児童は8人中1名だけでしたが、毎年恒例のソフトボール大会の練習に力を入れ、充実していたと思います。今年度で退所する高校3年生2名は、学校の部活があっても、帰って来ると練習に参加し、一生懸命声を出していました。中学3年生の受験生も、「体を動かさなくちゃ」と勉強よりもソフトボールの練習に汗を流していました。ぷちとまとユニットの子どもはスポーツが得意な為、大会でも活躍する児童が多く、中高生の部で優勝が決まった時はそれぞれの活躍を称えあい喜んでいました。そんな喜びの中、ふと現実に戻ると始業式まであとわずか。小学3年生のS君、Y君、中学1年生のR君は夏休みの宿題が終わらず、前日の夜まで宿題地獄。楽しい思い出も、苦い思い出も出来た夏休みとなりました。

かぶら(女子小規模)

保育士 ・ 中村 紗綾

夏休みの課題の取り組みに個人差を感じました。昨年無計画で始業式当日も宿題をしていた子が、今年は誰よりも早く計画的に完了させたり、職員の力を借りず自力で取り組む子もいたり、一部の子どもからは成長を感じられた反面、始業式後も夏休みの課題に追われている子どもの姿もありました。各自がこの夏休みを通しての反省や振り返りが、来年度どのような形で出るのか期待します。また、中学1年生は中学進学後、初夏休みでしたが、部活動への参加や練習量等、戸惑いながらも一生懸命参加することが出来ました。深谷祭りのお囃子の練習もきちんと参加し、当日は個々の役割を全うし、夏行事も謳歌していたようです。

ユニット全体として、体調不良や事故もなく外遊びに勤しみ、行事に参加する等、健康で有意義な生活を送ることが出来ました。

そらまめ(男子ユニット)

指導員 ・ 木部 苑子

そらまめユニットの夏休みは、自宅へ外泊に行く子ども、外泊には行けないが、お祭りに参加したり、ユニット内でプールに入ったり、ソフトボール練習に積極的に参加をする子どもと思いいい楽しく過ごせていたように思います。中でも、少人数でのユニット外出では、職員を独占する時間をつくることができ、職員・子ども共によい経験になりました。また、小学1年生2人は、先の見えない、多くの宿題に苦戦していましたが、全ての宿題を終えることができ、先生方からたくさん褒めてもらえたようです。

長い長い夏休みを終え、2学期が始まります。2学期は、たくさんの行事があります。小中高の1年生にとっては、初めての事ばかりですが、個々のペースで、楽しんでほしいと思います。

もろこし(女子ユニット)

指導員 ・ 岡崎 友美

夏休みは外泊に行く子が数名いましたが、どの子も楽しく過ごせた様です。他の子達は部活や習い事をこなしつつ計画を立て自分たちのペースで宿題をコツコツ終わらせ、創意工夫ではお互いに分からない部分を確認し助け合う姿も多く見られ、子どもたちの成長を感じました。

ユニット外出では2つに分かれてパティオと映画館へ行き、パティオでは小学生と中学生が時間ぎりぎりまで楽しく遊んでいる姿がありました。映画館では幼児さん3人と『ミニオンズ』を鑑賞しましたが、途中2人ほどお昼寝をしている姿がありました。旅行や外出等子ども達には嬉しかったようです。

みんなそれぞれ楽しい夏休みを送っていたのではないのでしょうか。2学期は運動会もあるので勉強と共に頑張ってもらいたいです。

NEW FACE

8月より、新たな職員がはなこみちで働くことになりましたので、紹介いたします。



栄養士
なかざわ いくみ
中澤 郁美

子ども達に対する食育は、心身の成長と人格の形成に大きな影響を及ぼします。安全で美味しい食育を提供するとともに、「食」を通して子ども達の成長を支えられるように頑張ります。

行事予定(9月・10月・11月)

【9月】

- 1日 県福祉監査課指導
監査
- 5日 深中・文化発表会
- 7・8日 基幹的職員フォローアップ研修
- 10日 埼玉研
- 11日 SBIブロック研
- 12日 消火避難訓練
- 15日 要対協
里親連絡会
書記会
- 16日 職員会議
- 18日 派遣研修事前オリエンテーション
- 19日 深中・体育祭
- 5日 職員採用試験

【10月】

- 1日 新任職員宿泊研修
- 4日 市民体育祭
- 5日 幼児旅行(サンリオピューロランド)
- 7・8日 全国施設長研究集会(秋田)
- 15日 大里事例検討会
- 17日 深西小・運動会
- 20日 要対協
- 21日 職員会議
- 28・29日 関ブロ職員研修会(鬼怒川)

【11月】

- 14日 全体防災総合訓練
- 17日 要対協
- 18日 職員会議
- 26・27日 関ブロ事務研修(高崎)



報恩感謝 善意の寄付

セカンドハーベスト・ジャパン様
サンスマイル様
マルハン深谷店様
アスカ深谷店様
さやま大樹作業所様
丸徳商会様
小川修様

(順不同)

いつも温かいご支援
ありがとうございます。



災害時は《はなこみち》へ!

緊急時は避難所として開放します。

- ① 防災倉庫
- ② 備蓄食糧(1000食)
- ③ テント(2張)・寝袋(10人分)
- ④ 地域交流センター解放
(スポーツ少年団・地域ボランティア団体へ開放・貸出をしています)
- ⑤ AED・チェーンソー等の機材



今秋、消防署協力の下防災訓練実施予定

ぜひご参加ください

あんしん市民相談支援センター

これは、社会福祉法人の社会貢献事業として、施設独自の活動です。

相談者は、CSW(コミュニティー・ソーシャル・ワーカー)と称し、社会貢献活動支援員として、子育て、老人福祉、相続などの種々の困りごと相談に対応します。相談員は、各種相談ごとに精通した行政経験者である行政書士が問題解決の糸口を無料でアドバイスします。

(相談は、事前に電話連絡をお願いします。 574-3146)

～編集後記～

楽しいことも大変なこともあった盛りだくさんの夏休みが終わり、みんながひと回り成長した姿で元気に学校へ通い始めました。一進一退を繰り返しながら少しずつ前に進んでいる子どもたちの姿を見ていると、心配しつつも頼もしい気持ちになります。今年度ももうすぐ残り半年ですが、元気に過ごしてほしいです。(菘輪)